

令和2年  
錦江町成人式

新成人 68名 (50名)

大根占地区 47名 (35名) / 田代地区 21名 (15名)

※ ( ) 内は参加者数

1999年 (平成11年) の主な出来事

▶携帯電話・PHSの電話番号11桁化 ▶石原慎太郎が東京都知事に ▶ダイエーが26年ぶりパ・リーグ優勝 ▶2000年を前にミレニアムのカウントダウンが世界各地で開催 ▶国が地域振興券 (2万円の商品券) を支給



今年の成人式は平成11年度生まれが対象。  
錦江町では対象者68名のうち50名が参加し、  
大人への第一歩を踏み出しました。

記念品に錦江町産緑茶や焼酎「魔王」

新たな人生の門出に乾杯



錦江町産の緑茶とタンブラー、そして白玉醸造(株)から新成人全員に焼酎「魔王」とお祝いメッセージが贈られました。オープニングでは小中学校当時を振り返るスライドショーも記念上映。



一生に一度の成人式を盛り上げたい

実行委員3名が奮闘

自分たちの手で成人式を盛り上げたいと実行委員を買って出た3人。当日のアトラクションや係員決めなど奮闘しました。記念品も3人で話し合って選定。

真新しいスーツ、華やかな振袖に身を包み、少し緊張した様子で訪れた新成人50名。1月3日に開催された錦江町成人式の受付会場は、友人や恩師と久しぶりの再会を喜び、談笑する姿が多く見られました。式典では、小中学校時代を写真で振り返るスライドショーが上映され、当時のなつかしい写真の数々に会場からは笑いや歓声が上がりました。新成人の主張は、永田樹矢さん、磯元歩未さん、折小野岳人さん、神田楓さんの4名が新成人を代表してこれまでの感謝、これから決意を力強く主張。式典の最後は、実行委員長を務めた山河航大さんが、「これまで育ててくれた全ての方々に感謝したい。今後は大人としての自覚と、自らの行動に責任を持ちます」と新成人を代表して宣言し、感謝の気持ちを述べました。

式典後は、保護者や恩師、友人たちと晴れ姿で記念撮影。祝福や激励を受けながら、大人としての自覚を胸に新たな一步を踏み出しました。

大人としての自覚を胸に  
新たな一步を踏み出した